

「秋田いきいきワーク推進会議」工程表（案）

1. スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
本会議の開催		2/21									↔	
検討部会の開催	1/31									↔		
ヒアリングの実施、とりまとめ				←————→								
ヒアリング結果も踏まえた とりまとめ(案)の作成								↔				
シンポジウムの開催												↔

※1月31日開催の第3回検討部会における議題

- ・秋田県内の労働実態に関する調査報告書
- ・秋田県内の働き方に関する論点・課題について
- ・企業ヒアリングの実施と今後の進め方について

※2月21日開催の第2回本会議における議題

- ・1月31日の検討部会の報告とそれらに関する意見交換

※平成29年度検討部会及び本会議の議題

- ・企業ヒアリングのとりまとめ・分析
- ・秋田県内の働き方に関する論点・方向性について
- ・「誰もが活躍できる社会の実現」に関するシンポジウムの開催について

2. アンケート調査補完ヒアリング

(1) 目的

「秋田県内の労働実態に関する調査」（事業主に対するアンケート調査）を補完するために、「（働き手の視点から）誰もが働きやすい職場づくり」に関する具体的な現状や先進的な取組事例を収集するとともに、取組みに当たっての問題点・課題及び取組みの効果を把握する。

また、収集した好事例については、県内企業における取組みの参考となるように、秋田労働局ホームページ等を活用し広く周知を図る。

(2) 対象企業

上記アンケート回答企業で、従業員規模100人以上企業約321社の中から回答内容、業種、地域性等に基づき選定し、依頼に応じた企業60社程度を対象とする。

(3) ヒアリング実施者

秋田いきいきワーク推進会議の事務局である秋田労働局雇用環境・均等室が行う。

(4) ヒアリング内容

上記アンケート結果（①非正規労働者の正社員転換・待遇改善、②長時間労働削減、③年次有給休暇取得促進、④育児・介護休業取得促進、⑤女性、高齢者の活躍など）から、積極的・先進的な取組を行っている項目等について、具体的な現状や取組の内容、実施に際しての問題点、実施の効果、今後に向けての課題などを聴取する。その際、当該企業の業種・規模の特徴や、企業固有の特徴等との関連も含めて聴取する。